

今週のセルグループ(赤字)			9月18日(日)~9月24日(土)	
セル(リーダー)	次回の日時	場所	人数	前回の証しなど
リバイバル北山姉		LINE電話	1/26名	中止
グレイス鈴木千姉	9/30(金)午後8:30	鈴木宅	9/9 3名	つらいので泣いてしまい、喜んでいなかった。忍耐が必要だ。
Gospel鈴木尚姉	9/24(土)午後1:00	Zoomで分かち合い	9/3 2名	さばいている。教会に行ったとしても、心が離れているのではないかと悔い改めた。
オikos磯貝姉		LINEで分かち合い	9/11 7名	飽きずに忍耐をもって神様の守りを祈り続けたいと思われ感謝しました。
からし種磯貝姉	9/22(木)午前10:00	Zoomで分かち合い	9/8 4名	祈っていただけて癒されましたので、病院に行く必要がなくなりました。
ユース岩下兄	10/2(日)午後2:00	Zoomで分かち合い	9/4 4名	赦されて生きられることは本当に大きな恵みだと教えられて嬉しくなり神様に感謝した。
Rock鈴木洋兄	9/21(水)午後8:30	鈴木宅	9/7 3名	初めの熱心さはどこへ行ったのか?と問われた。
シャローム平岩姉	9/24(土)午前10:00	平岩宅	9/10 5名	やめてしまおうかとへこたれてしまうが、主は飽くことなく善を行いなさいと語られる。
なつめやし高橋智姉	9/25(日)練習後	高橋宅	9/11 4名	食事の交わりをし、互いの近況報告をしました。
リジョイス杉本姉	9/20(火)午前10:15	Zoomで分かち合い	9/6 3名	神様ごめんなさいと必死にすがって赦しを乞い、赦しをいただいて平安が訪れました。
ジョイフル穂刈兄	9/27(火)午後1:30	Zoomで分かち合い	9/11 7名	恐れがあるので全き愛で愛することができるように、祈りました。
アガベ長塚姉	9/25(日)練習後	コミュニティセンター	9/11 4名	言い訳を作って関わりをなるべく持たないようにしている。これは愛していない事。
サクセス鈴木勝兄	9/25(日)礼拝後	コミュニティセンター	8/21 18名	食事の交わり。聖会に参加した感想をシェアしました。
リーダーズセル	10/12(水)午後7:00	Zoomで分かち合い	9/14 25名	異端について学びました。
セル研修	休講			
ビジョン平岩恵兄	9/18(日)午後2:30	LINEで分かち合い	9/4 3名	礼拝に出ると、何となく恵まれて、セルに参加しないといけない、という思いに。
worship長塚寛兄	9/18(日)礼拝後	コメダ	9/4 6名	セルリーダーのために祈ってください。
高校生平岩姉	9/18(日)午前9:00	コミュニティセンター	9/11 3名	善を行っている神様が助けてくれるんだなと思った。
中学生梅田姉	9/18(日)午前9:00	コミュニティセンター	9/11 5名	毎朝、「今日も神様と一緒にいられますように」って祈ったら帰ってから宿題も出来た!
キッズ2小山姉	9/18(日)午前9:00	コミュニティセンター	9/11 3名	セルリーダーのために祈ってください。
キッズ1芳井姉	9/18(日)午前9:00	コミュニティセンター	9/11 5名	神様が手を出して待っていてくれるって思った。「早く握りなさい」って。
Shine小原姉	9/25(日)礼拝後	交わり	9/11 4名	「やれるならやってみよう!」悪魔に立ち向かえと教えて頂きました。
ギデオン芳井兄	9/24(土)午後6:30	芳井宅	9/10 3名	もしかして自分のことでは、と示され、高慢な顔をしていたのは自分だと分かりました。
カルバリ野田兄	9/20(火)午前9:00	野田宅	9/6 8名	主から離れていると示され、気づかせて頂きました。セルにも参加出来るように。
神の家族伊岐見真姉	9/26(月)午後8:30	LINEで分かち合い	9/12 名	中止

礼拝奉仕	聖日礼拝		祈祷会		
	司会	奏楽		奏楽	
今週	9/18(日)	I 大高愛姉	鈴木千姉	9/22(木)	鈴木千姉
		II 大高愛姉	鈴木千姉		
来週	9/25(日)	I 大高愛姉	鈴木千姉	9/29(木)	鈴木尚姉
		II 大高愛姉	岩下渚姉		

- ※ 本日の礼拝バイブルスタディは休講になります。
- ※ 本日礼拝後、司会、奏楽、音響映像奉仕者ミーティングを行います。
- ※ 9/20(火)のバイブルスタディは配信で行います。午後1時、7時。テキストは「讚美の力」(1600円)です。また、Zoomでも受講できます。(昼の部のみ)(Zoomを希望する方はメールで連絡をして下さい。申込先 david@revival.jp)
- ※ 来週9/25(日)のキッズセルはお休みになります。
- ※ 来週9/25(日)の礼拝バイブルスタディは休講になります。

祈りの課題

- 人々の救いを覚えて
 - 家族知人をキリストへ
 - 教会近隣の人々の救い
 - 東海地方の救いのために
 - 日本の救いのために
 - 世界の救いのために
- 働きを覚えて
 - バイブルスタディの働き
 - リバイバルクワイヤーの働き
 - リバイバルママズの働き
 - 那古野アウトリーチの働き
 - 祈祷会の祝福
 - 日曜礼拝の祝福
 - 牧師の働き
- ギデオン協会の働きのために
- セルグループの祝福
 - LIG人生変革グループの祝福
- プレーヤーハウス獲得のために

聖日礼拝 (日曜)	(第一) 午前 9:00~10:30 (第二) 午前11:00~12:30
キッズセル(子供礼拝) (日曜)	午前 9:00~10:30
日曜礼拝バイブルスタディ (日曜)	午前11:00~12:30 ☆第一礼拝に出席してから、ご参加下さい。
バイブルスタディ (第1、第3火曜)	(昼) 午後 1:00~ 2:30 (夜) 午後 7:00~ 8:30
祈祷会 (木曜)	午後 7:00~ 8:30
特別早天祈祷 (土曜)	午前 6:00~ 7:00

主の御手 週報 NO.1416

2022年9月18日(日) 発行 9月第3週

私たちのビジョン [宣教] (使徒の働き11:21) 主の御手が彼らとともにあったので、大ぜいの人が信じて主に立ち返った。

日曜礼拝

開始 9時 (第一礼拝)
開始 11時 (第二礼拝)

- 讚美
- 祈り (祈りの姿勢をおとり下さい。)
- 聖書交読 (司会者と交互に全員で読みます。)
- 讚美
 - マイケル タング
 - 婚約式(第二礼拝) Michael Tungさん 北山裕未姉妹 讚美:われはおさな子
- メッセージ
- 祈り
- 神への感謝 (集会感謝の献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- 主の祈り (初めてのの方はスクリーンをご覧ください。)
- 連絡

お願い

(1) 礼拝後は、必ずコイノニアルームなど、室内にお入りください。道路上にとどまることがないようにお願いします。

(2) また、必ず一度は、コイノニアルームに立ち寄るようにお願いします。重要なお知らせなどがあります。

今年のテーマ [平安] 志の堅固な者を、あなたは全き平安のうちに守られます。その人があなたに信頼しているからです。(イザヤ書 26章 3節)

日曜日は教会へ

主の御手がともにある
名古屋バイブルチャーチ

〒451-0012 名古屋市西区那古野2-20-19
TEL 052-587-5060 FAX 052-587-5061 牧師 中西幸輝



「ヨハネ14：27 わたしはあなたがたに平安を残します。わたしの平安を与えます。わたしは、世が与えるのと同じようには与えません。あなたがたは心を騒がせてはなりません。ひるんではなりません。」

高所作業者の訓練

以前にあるテレビ番組で、高速道路の橋梁（きょうりょう）や吊り橋、ダムなどで、点検やメンテナンスなどを行う高所作業技術者の作業現場取材していました。高所作業は、高い所では海拔300m近くにもなる現場もあるそうです。ある時、社員研修の場として使われている高所スペースで、若手の社員が、ロープが2本渡してあるその上を向こう側まで渡り切ると練習をしていました。彼はロープの上で腹ばいになりますが、足をスタート地点から離すことが出来ず、手に力が入りロープにしがみついています。そこで指導者から、力を抜いて、やじろべえのように手足をダラーンとしてみるように指示され、やってみました。その状態が一番バランスが取れるのだそうです。ベテランの指導者は、「いかにロープの上でリラックスしていただけるかどうかで、現場での疲労度が変わって来る。」と話していました。

心を騒がせて、ひるんでいないだろうか

私たちが、日々襲って来る様々な困難や試練の中で、落ち着いて冷静に、前進して行けるような心の平安が欲しいと望みます。

イエス様は、ご自分が地上を去られるという時を前にして、弟子たちに、「あなたがたは心を騒がせてはなりません。ひるんではなりません。」と言われました。私たちは今、苦しみの中にあって、ストレスを抱え、心を騒がせたり、ひるんではいけないでしょうか。仕事でのプレッシャーや心配事、また人から言われた一言をずっと気にして悶々としていたり、人と自分を比べて気落ちしていたり、将来に対する心配がある時に、私たちの心は思い煩い、心を乱してしまいます。人によっては、そのストレスを抱えた状態から目をそらして、心のバランスを保とうとして楽しいことに目を向けてみたり、心が騒がしく平安がないのに、「平安でなくてはいけない」と自分に言い聞かせながら、平安があるかのように振る舞ったりすることがあるかもしれません。しかし、いくら楽しいことに心を向けても、平安であるかのように振る舞ってみても、心に思い煩いや心配、恐れのある思いがあれば、いつまでも心に平安を得ることは決してできません。

主との関係が回復される時、平安が与えられる

では、主が私たちに与えてくださる平安とはどのようなものなのでしょうか。イザヤ書には、「彼は私たちの背きのために刺され、私たちの咎のために砕かれたのだ。彼への懲らしめが私たち

に平安をもたらし、その打ち傷のゆえに、私たちは癒やされた。

（イザヤ53：5）」とあります。イエス様が私たちの罪の罰をすべて代わりに引き受けてくださって、罪に打ち勝ってくださったがゆえに罪から解放されて生きられるのが、主の平安です。それは、苦しみや困難な状況に置かれるその中であって得ることができるものです。

主の平安は、私たちと神様との関係が回復されるときに与えられます。例えば、私たちは人を恐れたり、苦手だと感じる人がいたりすると、その人の前で自然に振る舞うことができなくなり、心が急に騒がしくなります。相手の腹を探ったり、何か言われるのではないかと指摘を恐れたりして関係がギクシャクしていきます。しかし相手がどんな態度を取ろうとも、それに反応して苛立ったり、恐れているならば、それは自分の側の問題ですので、悔い改めない限り平安はありません。人を恐れるなら、それは愛の姿勢、つまり、みこころではありません。与えること、愛することがみこころです。悔い改めて、自分から進んで関わりを持つようとして愛そうとする、つまり、みこころを行おうとする時、主との正しい関係が回復され、心にある一切の恐れや思い煩いが取り去られて、全き平安で心が満たされます。

聖霊に満たされることを求めよう

ですから私たちはいつでも主に祈り、聖霊に満たされることを求めてまいりましょう。祈る時、私たちの心は神様に向けられま

す。私たちが祈り続けて行くなれば、主のみこころを知り、主がなされることを見ることが出来ますし、また罪の思いが示される時には悔い改めへと導かれます。

イエス様が天に昇られた後、弟子たちに聖霊がくだりました。そこにいた弟子のひとりであるペテロは、「私は何があってもイエス様について行きます」と決意しましたが、イエス様が捕らえられた時、自分の身を守ろうとして逃げてしまいました。そんな彼が大胆に福音を語る者と変えられたのは、聖霊に満たされたからでした。

私たちの内にも、聖霊様が住んで、生きて働いておられます。私たちがそのことを信じるなら、今自分が平安を失っていたら、それは健全な状態ではないとわかります。自分の罪を悔い改め、みこころを行う決意をする時、主から与えられる平安によって毎日が喜びの時となります。「良いことが続くから平安だ」とか「調子が良いからうれしい」という気分や感情に左右されるような世の平安ではなく、主からの全き平安を得て生きることができるようになります。それは、この世の中では決して経験することのできない、いつまでも限りなく続く平安です。私たちは、イエス・キリストのあがないのゆえに、主からの全き平安によって生きられる者とされたことを感謝して、主からの平安をいただいて勝利してまいりましょう。（岩下 栄作）